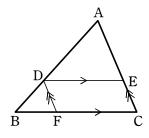
1

右の図において,

DE//BC, DF//AC

であるとき,次のことを証明しなさい。

- (1) $\triangle ADE \triangle \triangle DBF$
- (2) AD: DB=AE: EC



解答 (1) 略 (2) 略

(解説)

(1) $\triangle ADE$ と $\triangle DBF$ において

DE // BC であるから ∠ADE = ∠DBF (同位角) …… ①

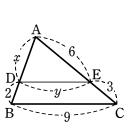
- ①, ② より, 2 組の角がそれぞれ等しいから $\triangle ADE \triangle DBF$
- (2) (1) より、△ADE∞△DBFであり、相似な三角形の対応する辺の長さの比は等しいから AD: DB=AE: DF

DE//FC, DF//ECより, 四角形 DFCE は平行四辺形であるから DF=EC よって AD: DB=AE: EC

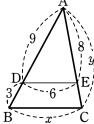
2

次の図において、 $DE/\!\!\!/BC$ のとき、x、y の値を求めなさい。

(1)

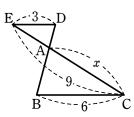


(2)



y -----

(3)



解答 (1)
$$x=4$$
, $y=6$ (2) $x=8$, $y=\frac{32}{3}$ (3) $x=6$

解説

(1) DE//BC より

AD : DB = AE : EC

x:2=6:3

よって

x = 4

また

AE : AC = DE : BC

6:(6+3)=y:9

よって

y=6

(2) DE//BC より

AD : AB = DE : BC

9:(9+3)=6:x

よって

x=8

また AD:AB=AE:AC

9:(9+3)=8:y

よって

 $y = \frac{32}{3}$

(3) DE//BC より

AE : AC = DE : BC

(9-x): x=3:6

6(9-x)=3x

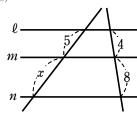
よって

x=6

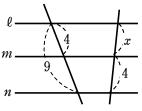
3

次の図において、 ℓ //m//n のとき、x の値を求めなさい。

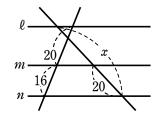
(1)



(2)



(3)



解答 (1) x = 10 (2) $x = \frac{16}{5}$ (3) x = 45

解説

(1) ℓ //m //n より

5: x = 4:8

よって x=10

(2) *ℓ //m //n* より

4:(9-4)=x:4

 $x = \frac{16}{5}$

(3) ℓ //m //n より

20:16=(x-20):20

 $20 \times 20 = 16 \times (x - 20)$

よって x=45

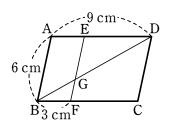
4

右の図の □ABCD において,

AB//EF

のとき, 次の線分の長さを求めなさい。

- (1) ED
- (2) EG



解答 (1) 6 cm (2) 4 cm

解説

(1) $AE/\!\!/BF$, $AB/\!\!/EF$ であるから、四角形 ABFE は平行四辺形である。 よって AE=BF=3 cm したがって ED=9-3=6 (cm)

(2) \square ABFE において EF=AB=6 cm

ED // BF であるから EG: FG=ED: FB

EG=x cm とおくと x:(6-x)=6:3

3x = 6(6-x)

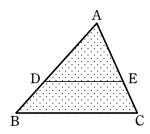
x = 4

よって EG=4 cm

5

右の図において、DB=AB-AD、EC=AC-AE である。 このことを利用して、次のことを証明しなさい。

AD:DB=AE:EC ならば AD:AB=AE:AC



解答 略

解説

|DB=AB−AD, EC=AC−AE を AD: DB=AE: EC に代入して

AD : (AB-AD) = AE : (AC-AE)

 $AD \times (AC - AE) = (AB - AD) \times AE$

 $AD \times AC - AD \times AE = AB \times AE - AD \times AE$

よって $AD \times AC = AB \times AE$

ゆえに AD: AB=AE: AC

別記 x: y=a:b のとき、a=kx、b=ky $(k \Rightarrow 0)$ と表すことができる。 このことを用いて、次のように証明することができる。

AE=kAD, EC=kDB (k
ightharpoonup 0) とおける。

AB = AD + DB, AC = AE + EC

であるから

AE : AC = AE : (AE + EC)

=kAD:(kAD+kDB)

=kAD:k(AD+DB)

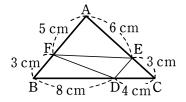
=AD:(AD+DB)

=AD : AB

中3 数2 4月休校中課題 教科書p17~24の解答解説

6

右の図の線分 DE、EF、FD の中から、△ABC の 辺に平行な線分を選びなさい。



解答 DE

解説

AF : FB = 5 : 3, [1]

AE : EC = 6 : 3 = 2 : 1

よって、BCとEFは平行でない。

BD : DC = 8 : 4 = 2 : 1.

BF : FA = 3 : 5

よって、CAとFDは平行でない。

CE : EA = 3 : 6 = 1 : 2,

CD : DB = 4 : 8 = 1 : 2

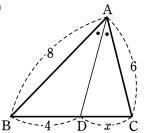
よって、ABとDEは平行である。

以上から、 \triangle ABC の辺に平行な線分は、DE のみである。

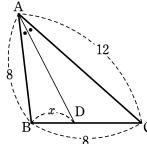
7

次の図において、 $\angle BAD = \angle DAC$ のとき、x の値を求めなさい。









- 解答 (1) x=3 (2) $x=\frac{16}{5}$

\triangle ABCにおいて、ADは \angle BACの二等分線であるから

BD : DC = AB : AC

(1) 4: x = 8:6

よって x=3

x:(8-x)=8:12

12x = 8(8-x)

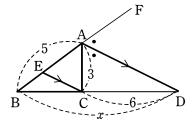
 $x = \frac{16}{5}$ よって

8

右の図において、点Dは直線BC上にあり、

 $\angle FAD = \angle DAC$, EC//AD

- のとき,次の問いに答えなさい。
- (1) △AEC はどのような形の三角形かいいなさい。
- (2) *x* の値を求めなさい。



解答 (1) AE = AC の二等辺三角形 (2) x = 10

解説

(1) **EC**//**AD** であるから

∠AEC=∠FAD (同位角)

 $\angle ECA = \angle DAC$ (錯角)

仮定から ∠FAD=∠DAC

よって ∠AEC=∠ECA

したがって、 $\triangle AEC$ は、AE=ACの二等辺三角形である。

(2) (1) $\downarrow b$ $AE = AC \cdots 1$

EC//AD であるから BD: CD=BA: EA ②

①, ② より BD: CD=BA: AC

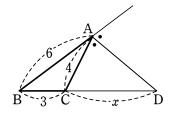
よって x:6=5:3

したがって

x = 10

9

右の図の \triangle ABC において、 \angle A の外角の二等分線 と辺 BC の延長との交点を D とする。 x の値を求めなさい。



解答 x=6

解説

△ABC において、AD は ∠A の外角の二等分線であるから

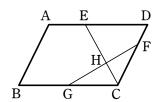
BD: DC=AB: AC (3+x): x=6:44(3+x)=6x

よって x=6

10

右の図の \Box ABCD において、AE: ED=3:5,

DF: FC=1:2 であり、点 G は辺 BC の中点である。線分 EC と GF の交点を H とするとき、EH: HC を求めなさい。



解答 7:4

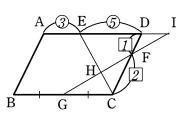
解説

辺 AD の延長と線分 GF の延長の交点を I とする。

EI//GCであるから EH: HC=EI: GC

ここで、辺 AD の長さを a とすると

$$ED = \frac{5}{8}a$$
, $GC = \frac{1}{2}a$



よって
$$DI = \frac{1}{2}GC = \frac{1}{2} \times \frac{1}{2}a = \frac{1}{4}a$$

したがって
$$EI = ED + DI = \frac{5}{8}a + \frac{1}{4}a = \frac{7}{8}a$$

よって EH: HC=EI: GC=
$$\frac{7}{8}a:\frac{1}{2}a=7:4$$